

# らい 来ぶらり

図書館へ気軽にぶらりと来館していただきたいという思いで命名しました。

図書館を英語で「Library(ライブラリー)」といいます。

No. 160 1月号

2019年1月1日 発行

たつの市立図書館

龍野図書館 TEL (0791) 62-0469

新宮図書館 TEL (0791) 75-3332

揖保川図書館 TEL (0791) 72-7666

御津図書館 TEL (079) 322-1007

<http://www.city.tatsuno.lg.jp/library/index.html>

電子図書館へは、  
右のQRコードから  
(<https://www.d-library.jp/haritei/>)

播磨科学公園都市圏域  
定住自立圏電子図書館



## 読書と私 No.150

### 「図書館通い10年目」

新宮町 小林 秀樹

私がどうして図書館へ行くようになったのか記憶をたどると、仕事をやめて時間に余裕ができ、この余裕をどう生かすのか。そうだ、絵が下手くそだから少し上手になろう。ネコの絵を描いても、他の人には何の絵か分からないようなので「ニャ〜」というフレーズを入れなければならない。図書館へ行けば絵が上手になる本があると確信し、出向いて行ったのが図書館通いのはじまりでした。

絵の方は、あまりにも才能がないことにすぐに気づき、やめてしまったというより、ゴルフのレッスン書とゴルフ関連の読み物を見つけてしまったから、さあ大変。趣味でゴルフを楽しんでいるので、少しはスコアを縮めようと、それらの本を次から次へと借りていました。ただ「このオッサン、ゴルフの本しか借りない。」と思われるのも癪なので、見栄で読みもしない小説を2冊ほど余分に借りていました。

「好きこそものの上手なれ」ということわざがありますが、「好きでも下手なこともある」状態です。でも下手は下手なりにゴルフは楽しめるものです。

最近は小説も読むようになりましたが、気楽に読める本が主体です。

私にとっては、2週間で1冊を読み切るのがやっとなのですが、毎回3冊ほど借りています。1冊は読み切ることに。残りの2冊は面白くなかった時の予備として借りています。これは無料で借りられるからこそできる大きな贅沢でしょう。

趣味は何ですかと聞かれた時、「図書館通いです。」と言ってみたいものですが、最近ではハ〇〇ルーペなるものが必要かなと感じている図書館通い10年目の今日この頃です。

※『読書と私』は図書館の利用者に執筆していただいています。

『極限力』 山本 晃市 著 柘出版社



限界を感じた時、苦難や壁に遭遇した時、人はどう乗り越えるのか、限界を超えた先にある力を見い出すことで人間の可能性は飛躍的に広がるという。本書は、秘められた人間の能力、自らの限界を突破する「極限力」について、アウトドア・ランニングの世界で活躍するトップアスリートたちが実体験を語ったものである。

アウトドア・ランニングとは、必要な装備を携行し、山や高原、海岸などさまざまなフィールドを走る「トレイルランニング」や地域最高峰の山の頂上を目指し、一気に山を駆け上がる「スカイランニング」などアウトドアフィールドを舞台とするランニングスポーツのことである。50歳のランナー渡邊千春は、人間の脳は、生き残るため肉体を守るためにシグナルを出す、しかしそれは本当の肉体の限界ではないと解釈

し、あとは精神的な限界を測りながら走るという。彼はこれまでの経験から競技では、ストックや時計も使わず、情報のインプットも必要とせず、ただ胸を張り直立二足歩行を延々と続けるというシンプルな走り方を貫いている。本来の人間力にのみ拠り所を求め、それを最大限に発揮することが渡邊流なのである。また、山岳レースのスペシャリスト望月将悟は、誰のサポートも受けてはいけないというルールがあるが、顔を見るだけ、声を聴くだけ、人の思いやりや温かさを感じるだけでそれが力になるという。

アスリートたちは、「自分の能力を100%使い切ることは難しく、その先の未知の力をどう発揮するかである」と語る。ここに登場するアスリートたちの言葉は、スポーツに限られたことではなく、私たちが生きていく上で苦難を突破するための考え方の一助にもなる1冊である。

(御津図書館 河部)

トピックス イベントのお知らせ

※申込、問い合わせは各図書館まで

御津図書館

雅びを描く和風展

明治から昭和にかけて活躍した日本画家たちの描いた美人画などを模写し、制作した和風を展示します。

【作者】高艸 仁氏 (日本和の会会員・たつの市在住)

【期間】1月5日(土)～1月26日(土)

【場所】御津図書館

手作りアクセサリ講座

【講師】<sup>かなやま ていぞう</sup> 鑛山 悌造氏 (御津木彫りの会 代表)

【日時】1月19日(土)

①13時～14時30分 (定員に達しました)

②14時45分～16時15分

【場所】御津図書館2階 多目的室【対象】一般 (中学生以上)

【定員】各回15名 (先着順・要申込)

【材料費】1人300円 (アクセサリ実費) 当日集金

新宮図書館

消しゴムはんこに挑戦しよう!

消しゴムを彫って、あなただけのはんこを作りませんか?

【日時】1月20日(日) 13時30分～15時

【場所】新宮図書館 研修室

【対象】一般 (小学5年生以上)

【定員】15名 (先着順・要申込)

【持ち物】デザインナイフ カッターナイフ

彫刻刀 シャープペンシル 彫りたい図案



揖保川図書館

野鳥教室

野鳥についての説明を聞き、渡り鳥などを観察します。

【講師】圓尾 哲也氏 (西播愛鳥会 会長)

【日時】1月27日(日) 10時～12時

【場所】アクアホール3階 研修室、揖保川せせらぎ公園

【対象】小・中学生、高校生、一般 (小学3年生以下は保護者同伴)

【定員】25名 (先着順・要申込)

【持ち物】筆記用具・防寒具 (あれば双眼鏡・鳥類図鑑)

## おすすめする子どもの本・148

### 『はたらきもののじょせつしゃ けいていー』

バージニア・リー・バートン 作 石井 桃子 訳 福音館書店



けいていーは、じえおぼりすという町の役所で働く、キャタピラがついた赤いトラクターです。冬になると、けいていーは除雪

機を付けました。

ある朝はやくから雨が降り、やがて雪に変わり、30センチ、1メートルと積もり…町はすっぽりと真っ白い雪の下に隠れてしまいました。学校やお店も休みになり、だれも動き出すことができません。けれども、けいていーだけは動いていました。

けいていーに「たのみます！」と助けを求める声が出る度に「わたしについていらっしゃい」と言い、次々と雪をかきのけ

て道をつけていきました。その後、けいていーが自分の家に戻る途中で飛行機が着陸できないと救助を求めました。けいていーは少しくたびれていましたが、仕事を途中でやめたりしませんでした。急いで飛行場へ行き、雪をかきのけて飛行機も安全に着陸できました。けいていーのおかげで、倒れた電柱は直され、割れた水道の本管は修理され、急病人は病院へ運ばれ、消防自動車も火事を消すことができました。

真っ白な雪と色鮮やかな町並みが対照的に描かれ「ちゃっ！ちゃっ！ちゃっ！」と音をたてながら、雪を力強くかきのけて進み、町を救うけいていーの活躍が爽快です。読んであげるなら4歳くらいから。

(龍野図書館 三里)

### 『クローディアの秘密』 E. L. カニグズバーグ 作 松永 ふみ子 訳 岩波書店



クローディアは両親による姉弟の不公平な扱いに嫌気がさし、家出を決意しました。弟のジェイミーを誘って綿密に計画を立てると、周囲に怪しまれないよういつも通り学校へ

行く振りをして、ニューヨークのメトロポリタン美術館へ向かいます。失敗しないように館内をよく調べ、日中は収蔵品を勉強し、夜は守衛に見つからないよう展示品のベッドでこっそり寝るといったスリルに満ちた生活が始まりました。

ある日、取材されている天使の像を見て2人は興味を持ちます。実はミケランジェロの作品ではないか、という記事を目にし、この謎を解くことにしました。まず、ミケランジェロの本や作品集に目を通し、該当

する作品がないか調べました。なかなか手掛りを見つけられずにいたクローディアでしたが、天使像の敷物にミケランジェロの石工印の跡を発見します。けれども決定的な証拠にはならず、クローディア達はひどく落胆しました。それでも、最後の手掛りを求め、天使像の前所有者であったフランクワイラー夫人のところへ向かいます。夫人はミケランジェロ作であるという決定的な証拠をクローディアに示しながらも、それを秘密のままにしておくことを伝えました。

初めは単なる家出のはずが、天使像にひそむ謎を解き明かしていくうちに、フランクワイラー夫人と出会い、秘密を共有し、自分自身の中にも秘密を持つことがクローディアを成長させます。小学5年生くらいから。(新宮図書館 井口)



# 1月の行事予定

※詳細は各館へお問い合わせください。

## ★ えほんのじかん・・・絵本の読み聞かせ、わらべ歌など

**龍野図書館** 【対象】1～3歳児、保護者  
12日(土)・19日(土) 11時～11時20分  
『ちいさなねこ』他

**新宮図書館** 【対象】2～4歳児、保護者  
13日(日)・21日(月)・28日(月) 11時～11時20分  
『とらたとおおゆき』他

**揖保川図書館** 【対象】2～4歳児、保護者  
5日(土)・12日(土)・19日(土) 10時30分～10時50分  
『あーそーぼ』他

**御津図書館**  
【対象】1～4歳児、保護者  
13日(日)・20日(日)  
11時～11時20分  
『むくむく もごもご』他

【対象】5歳児～  
13日(日)・20日(日)  
11時30分～11時50分  
『ゆきのひのおくりもの』他

## ★ おはなしのじかん【対象：5歳児以上】・・・昔話などの語り、絵本の読み聞かせなど

**新宮図書館**  
5日(土)・12日(土)・19日(土)・26日(土)  
10時15分～10時45分  
「ブクマインチャ」他

**揖保川図書館**  
5日(土)・12日(土)・19日(土)  
11時～11時30分  
「ねこの大王」他

## ★ 読書会【対象：一般】・・・本を読んで感想を話し合う

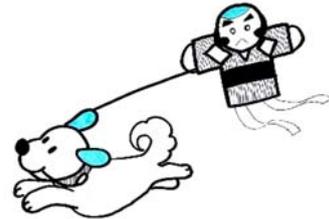
**龍野図書館**  
11日(金)  
10時～11時30分  
総会(年間計画作成)

**揖保川図書館**  
18日(金)  
10時～12時  
『一茶』  
藤沢 周平 著

**御津図書館**  
16日(水)  
13時30分～15時30分  
『我が家のヒミツ』  
奥田 英朗 著

## ★ 子どもの本を読む会【対象：一般】

**龍野図書館**  
10日(木) 10時～11時30分  
『ゆうかな猫ミランダ』 エレナー・エステス 作



## 館内特集・展示 (一部紹介)

**龍野図書館**  
**“おこた”で“ぼうけん”**  
りゅうの子を助けに行く『エルマーのぼうけん』、貴婦人ねずミリス・ピアンカの『くらやみ城の冒険』や『ロビンソン・クルーソー』など、子どもから大人まで楽しめる本を取りそろえています。あたたかい部屋の中で冒険に出かけよう。  
【期間】1月30日まで

**新宮図書館**  
**本で体を整える!**  
年末年始、暴飲暴食や運動不足により、ゆるんでしまった体をメンテナンスするための本を集めました。食事・運動・心のケアを含めて体を整え、新年のスタートを切りましょう。  
【期間】1月30日まで

**揖保川図書館**  
**つながっていく仲間**  
家族、友達、学校、会社、地域、SNSなど、私たちはいつもどこかの誰かとつながっています。つながりやコミュニケーションがテーマになっている本を集めました。  
【期間】1月30日まで

**御津図書館**  
**和風展示にちなみ・・・日本文化再発見!**  
風の作り方や展示される和風の題材となっている美人画、役者絵などの本とともに、さまざまな日本の伝統文化に関する本を集めました。  
【期間】1月26日まで